

Brillia

ブリリアスタイルを楽しむ生活誌

Brillia SPECIAL FEATURE

The tools of life

Brillia INTERVIEW

松浦弥太郎

Invitation to INTERIOR

MILANO SALONE 2013

Model Room NAVI

Brillia 仙川 / Brillia 王子神谷

Brillia 横浜仲町台

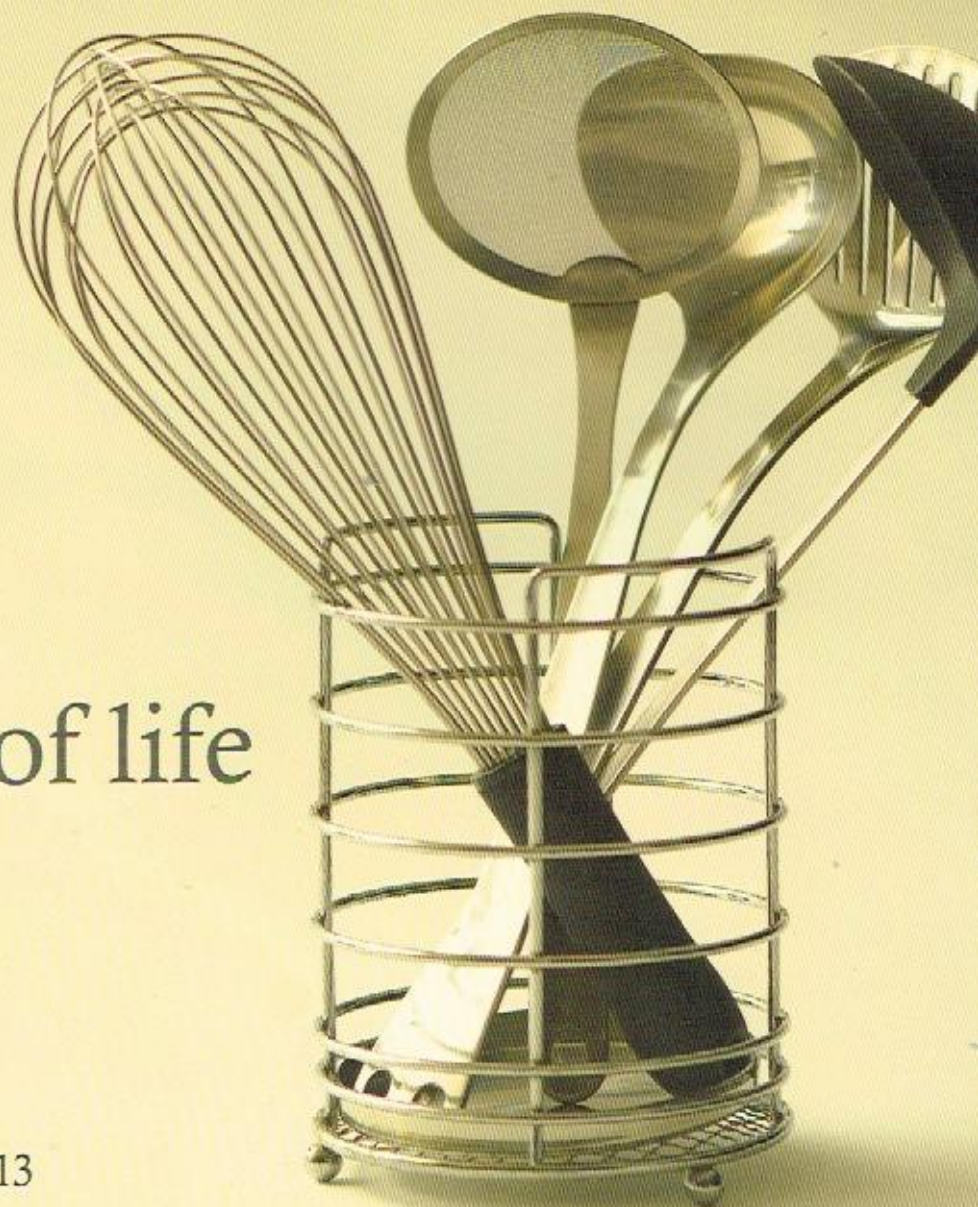
Brillia 目白台・Brillia 早稲田

Complete NAVI

Brillia WELLITH 月島

AREA GUIDE

文京区・目白台 / 板橋区・大山 / 大田区・下丸子



Volume

61

Presented by
TOKYO TATEMONO

2013.07



自分で基準を設けると、窮屈になってしまいます。

—松浦さんとのものに関わりについて書かれたエッセイを読むと、心温まる物語があるように感じます。確かに大切なものほど、いろいろな物語がありますね。でも最初から長い付き合いになると思って厳選しているわけではなく、必要があって買ったたくさんものの中から、愛おしく思えるものが残っていっただけ。だから「もの選びの基準は何ですか？」とよく人に聞かれるんですが、「特にない」と答えるしかないんです(笑)。第一、自分の中に基準を設けて、これはイエス、これはノー、と考えることはありません。そういう基準は、あくまで結果でしかなく、決めつけることで出逢いを窮屈にさせてしまいます。現在、『暮しの手帖』の編集長をしていますが、これも「よいものを人

に紹介しよう」という気持ちではなく、「人に喜んでもらえることは何か」を常に考えながらやっています。誰かが選んだものがどんなに素晴らしいとしても、ほかの人も同じもので幸せになれるかという、そういうわけではないですから。

ものとの出逢いは、人との出逢いと同一。人も出逢った瞬間から意気投合することもあれば、最初は気に入らなかったけど、時間をかけて好きになっていくこともありますよね。いずれにしても、最初から特別な関係なんて築けないのだから、先入観を持たずにフラットな気持ちで接したいですね。昨日言ったことと、今日思っていることが違ったりいい。毎日、新しい自分を信じていればいいと思います。